

# 北海道浮魚ニュース

平成 29(2017)年度 18 号

2017 年 9 月 8 日

道総研 釧路水産試験場

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.htm>

## ◎道東太平洋マサバ・マイワシ漁期中調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期中調査の結果をお知らせします。なお、台風のため、例年よりも調査点数が少なくなっています。

### 調査期間

2017 年 8 月 29 日～9 月 6 日

### 調査海域および調査点

道東太平洋海域(北緯 42 度 00 分～42 度 44 分、東経 143 度 50 分～145 度 42 分: 親潮系冷水域および黒潮系暖水域)における 5 調査点(図 1)です。

### 調査方法

10 種類の目合

(22・25mm: 30 間切り各 1 反、

29・37mm: 30 間切り各 4 反、

48・82mm: 60 間切り各 2 反、

55・63・72mm: 60 間切り各 1 反、

182mm: 60 間切り 16 反)の流し網を用いた漁獲試験としています。

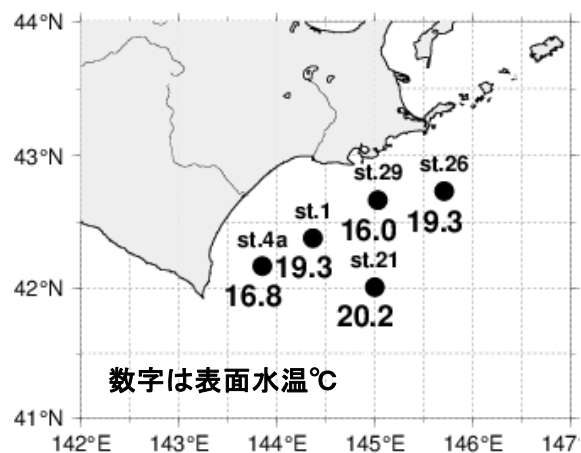


図1 漁獲試験調査点

●: 流し網調査および海洋観測点

- ① 漁獲試験を行った 5 調査点の表面水温は 16.0～20.2℃(前年:18.3～21.1℃)、50m 層水温は 2.6～10.2℃(前年:4.9～13.0℃)、100m 層水温は 1.6～5.1℃(前年:1.6～3.2℃)でした(図 1, 表 1)。

表1 水温および魚種別採集尾数

St.	29	21	4a	1	26	合計
表面水温(°C)	16.0	20.2	16.8	19.3	19.3	
50m水温(°C)	2.6	3.3	10.2	6.5	7.4	
100m水温(°C)	1.6	2.7	3.2	4.5	5.1	
サバ類	637	7	217	31	30	922
マイワシ	11	0	953	0	0	964
カタクチイワシ	0	0	0	0	0	0
サンマ	0	0	1	21	0	22
スルメイカ	10	0	11	0	0	21
アカイカ	3	13	24	45	215	300

② 調査点別の魚種別漁獲尾数（表1）および流し網調査1回当たりの漁獲尾数（CPUE）の経年変化ならびに漁獲試験で採集された漁獲物の体長組成は以下のとおりです。

・サバ類(マサバ、ゴマサバ)

5 調査点にて、合計 922 尾漁獲されました(表1)。表面水温が 16°C 台の St.29 と St.4a でサバが多く漁獲されました。

CPUE は 184 尾/回で、前年の 122 尾/回を上回りました(図2)。

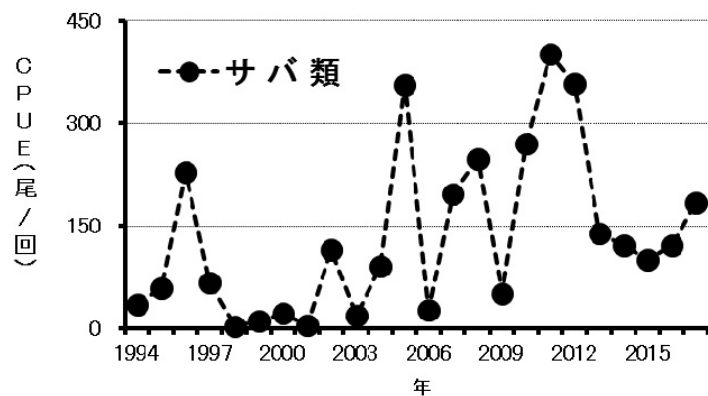


図2 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の経年変化

サバ類の魚体は尾叉長 18~44cm 台の範囲で、25cm 前後を主体に(図3)、29cm 台にもモードが見られました。また、38cm 以上の個体も前年より多く漁獲されました。

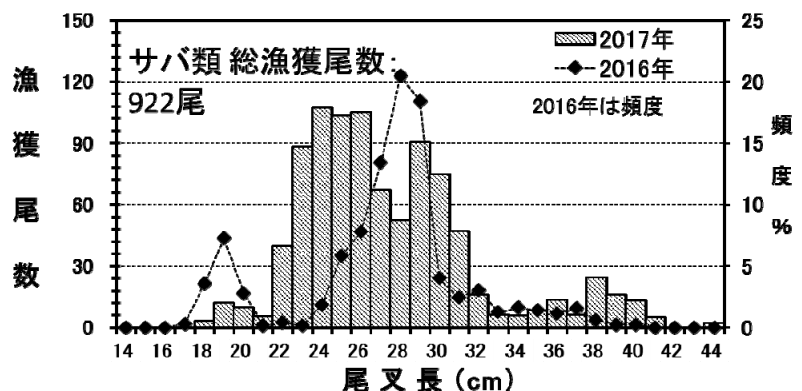


図3 サバ類の漁獲物の尾叉長組成

・マイワシ

5 調査点にて、合計 964 尾漁獲されました（表 1）。漁獲のほとんどは、St. 4a で漁獲されました。

CPUE は 193 尾／回で、前年の 36 尾／回を上回りました（図 4）。

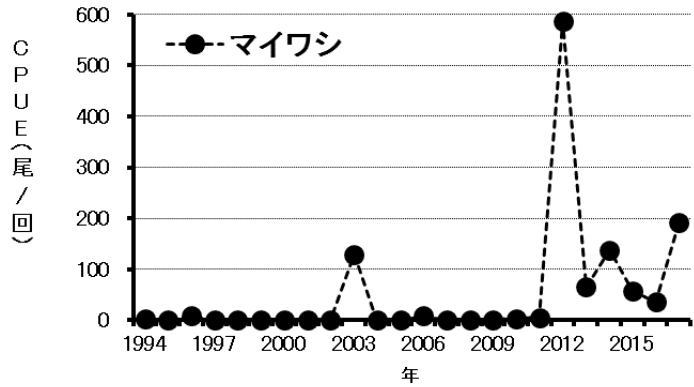


図4 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)経年変化

マイワシの魚体は体長 11.5～23cm の範囲にあり、16.5cm が主体となっていました（図 5）。また、18～19cm 台の個体が昨年よりも多く漁獲されました。

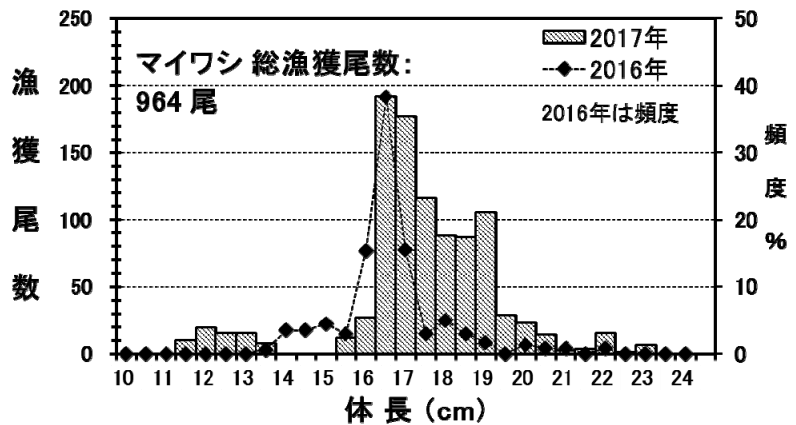


図5 マイワシの漁獲物の体長組成

・カタクチイワシ

今回の調査で、カタクチイワシの漁獲はありませんでした。

CPUE は 2007 年以降低い値で推移しています（図 6）。

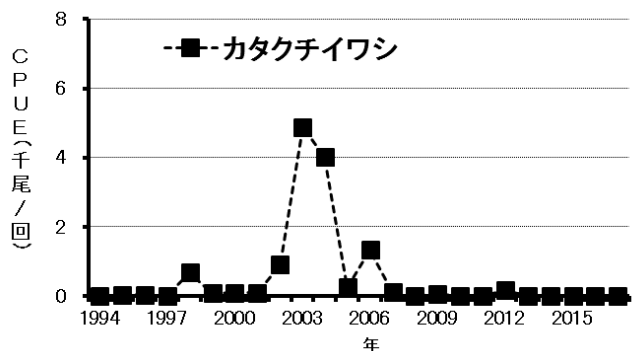


図6 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の経年変化

・サンマ

2 調査点にて、合計 22 尾  
漁獲されました（表 1）。

CPUE は 4.4 尾／回でした  
（図 7）。

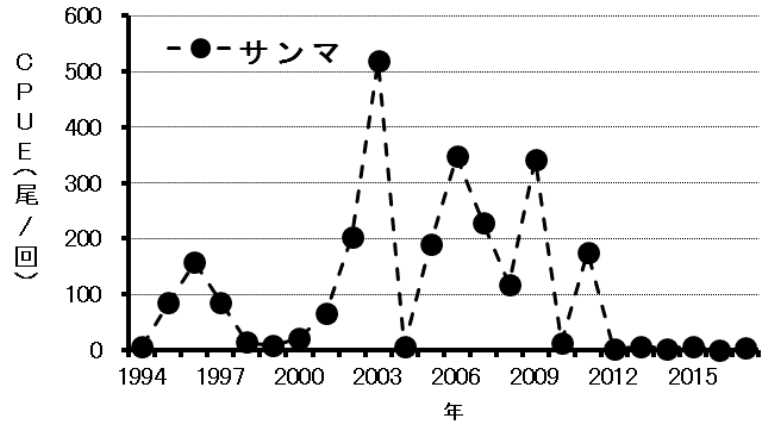


図7 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の経年変化

サンマの魚体は体長 26～  
31cm の範囲にあり、29cm 台が  
主体となっていました（図 8）。

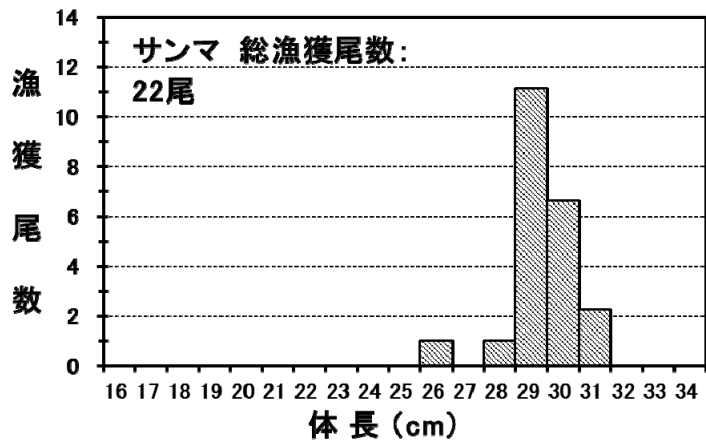


図8 サンマの漁獲物の体長組成

(道総研 釧路水産試験場 調査研究部

直通電話 : 0154-23-6222、FAX : 0154-23-6225)